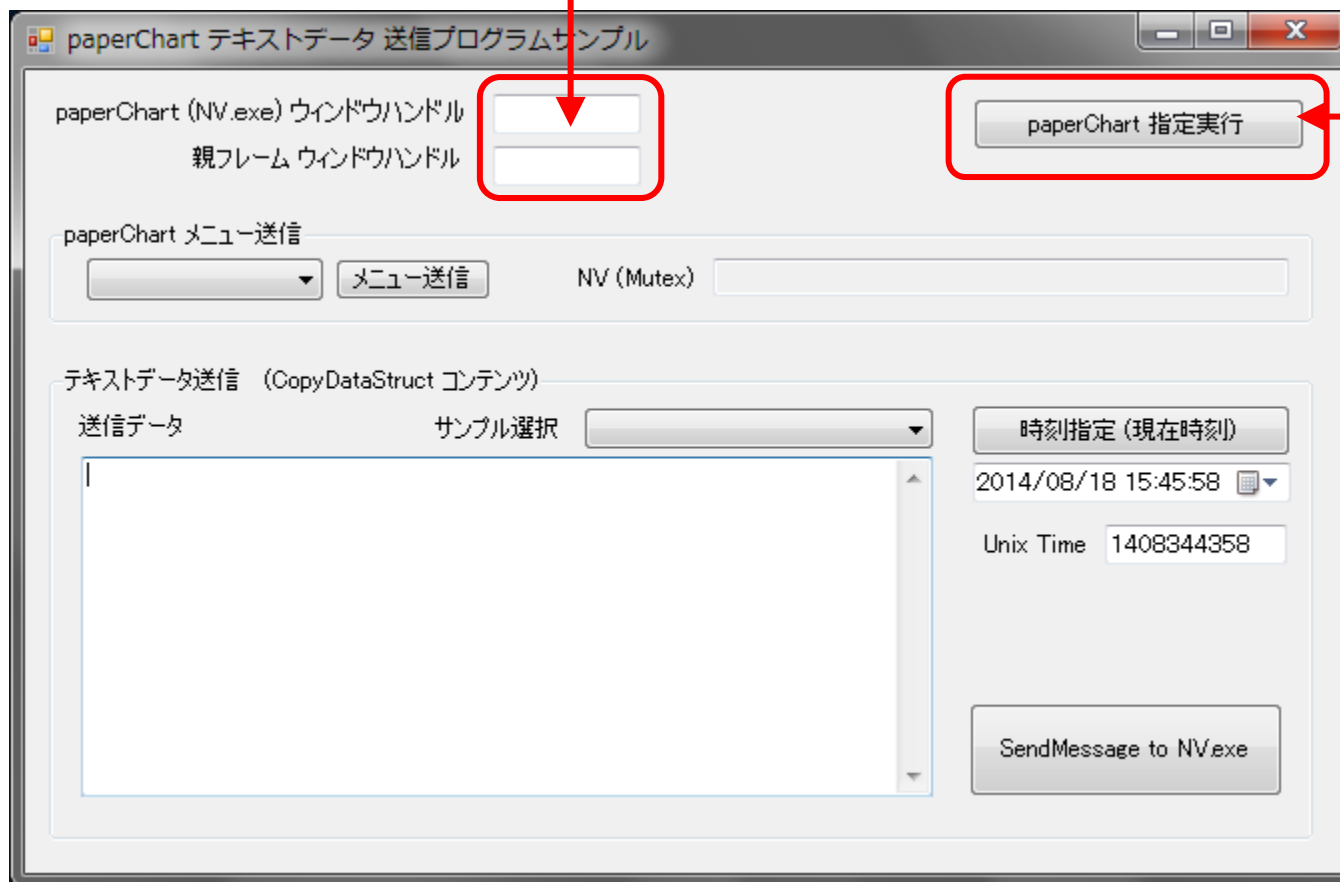


# TextDataToPaperChart の起動

dircnf.txt で 起動パラメータに /std\_arg/ を指定した場合  
NV.exe ウィンドウと 親フレームの各ウィンドウハンドルが設定される

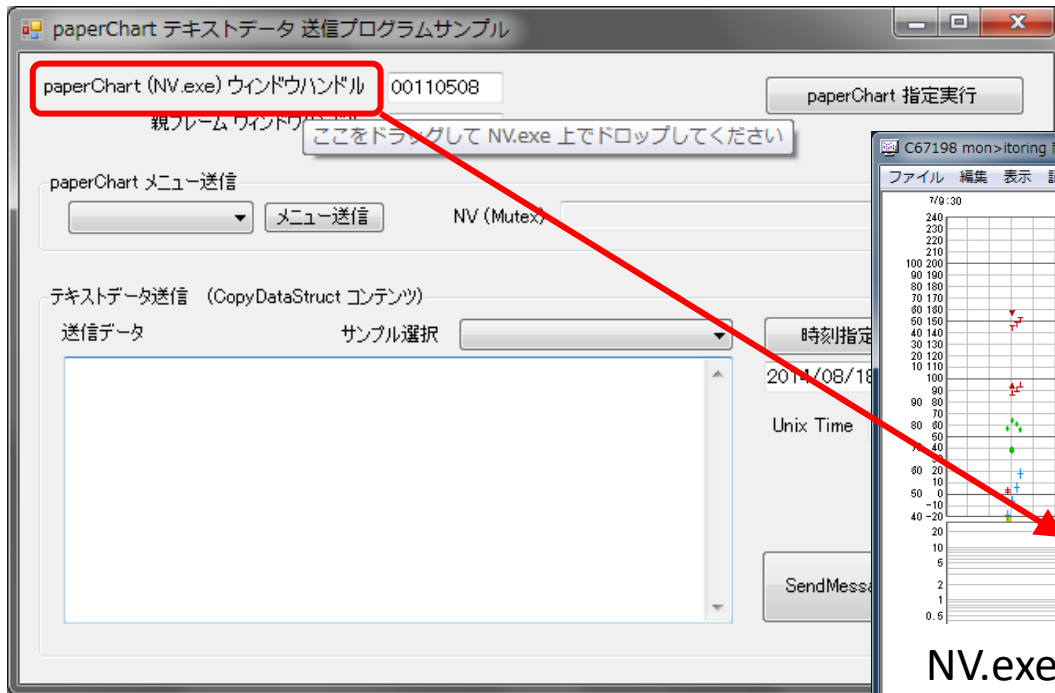


本プログラムを  
起動した後、  
NV.exeを起動す  
る場合、このボ  
タンを使用する

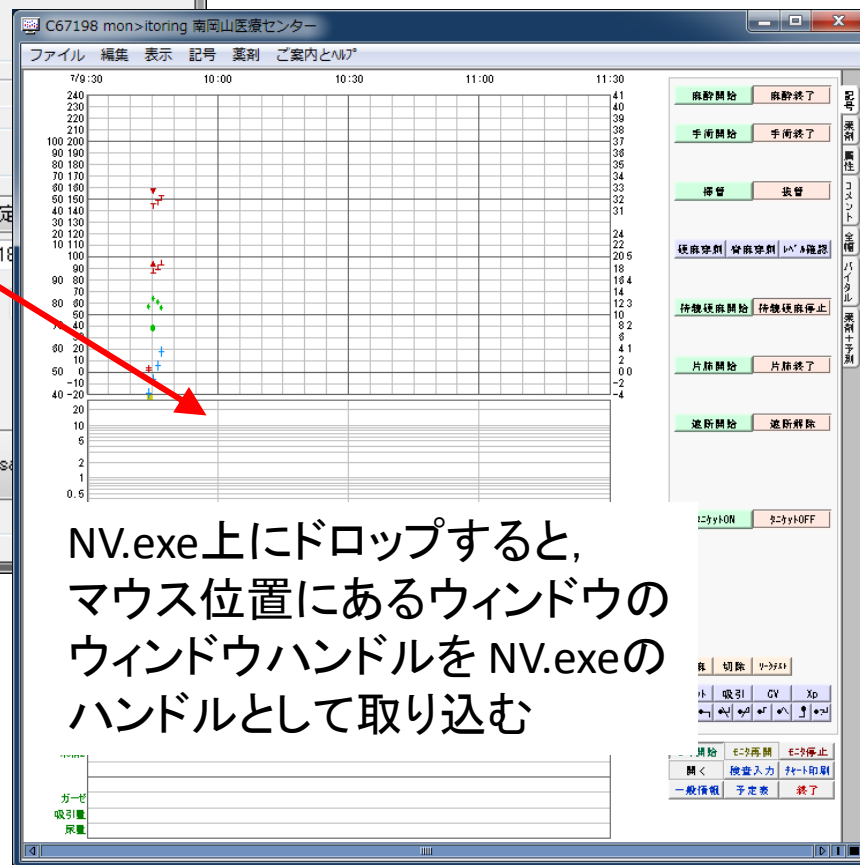
ファイルを開く  
ダイアログが表  
示されるので、  
NV.exe を指定  
する

# NV.exe ハンドルの取得

本プログラムを NV.exe と別に起動した場合、NV.exe のハンドルを取得するには、「paperChart .....」のラベルをドラッグし、NV.exe へドロップする



NV.exe のハンドルを簡単に取得するには、この方法が最も簡単。

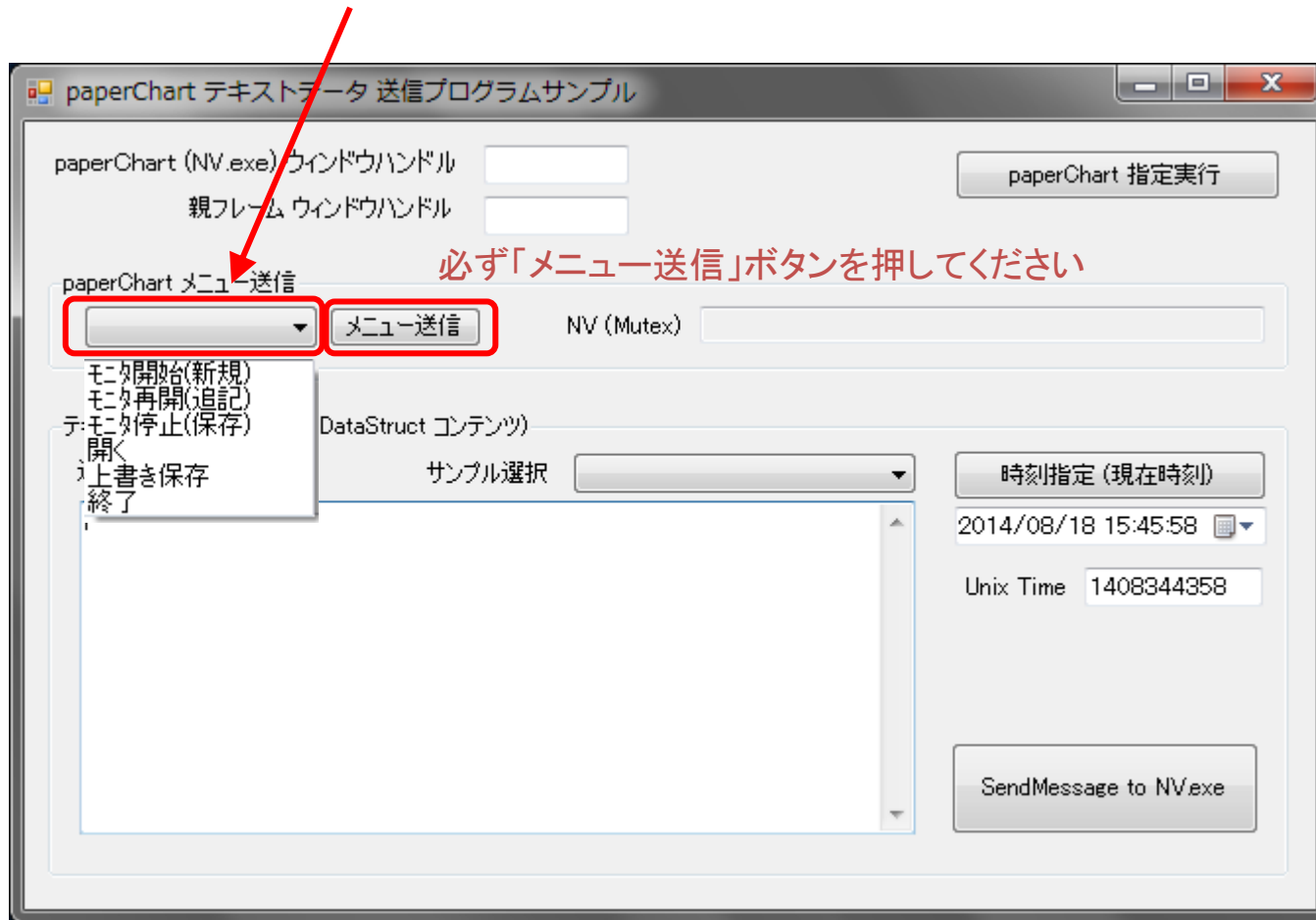


他のプログラムやデスクトップにドロップしても、何らかのハンドルが取得されるが、正しく NV.exe にドロップしたかどうかは、あくまでも利用者の責任で！

NV.exe 上にドロップすると、マウス位置にあるウィンドウのウィンドウハンドルを NV.exe のハンドルとして取り込む

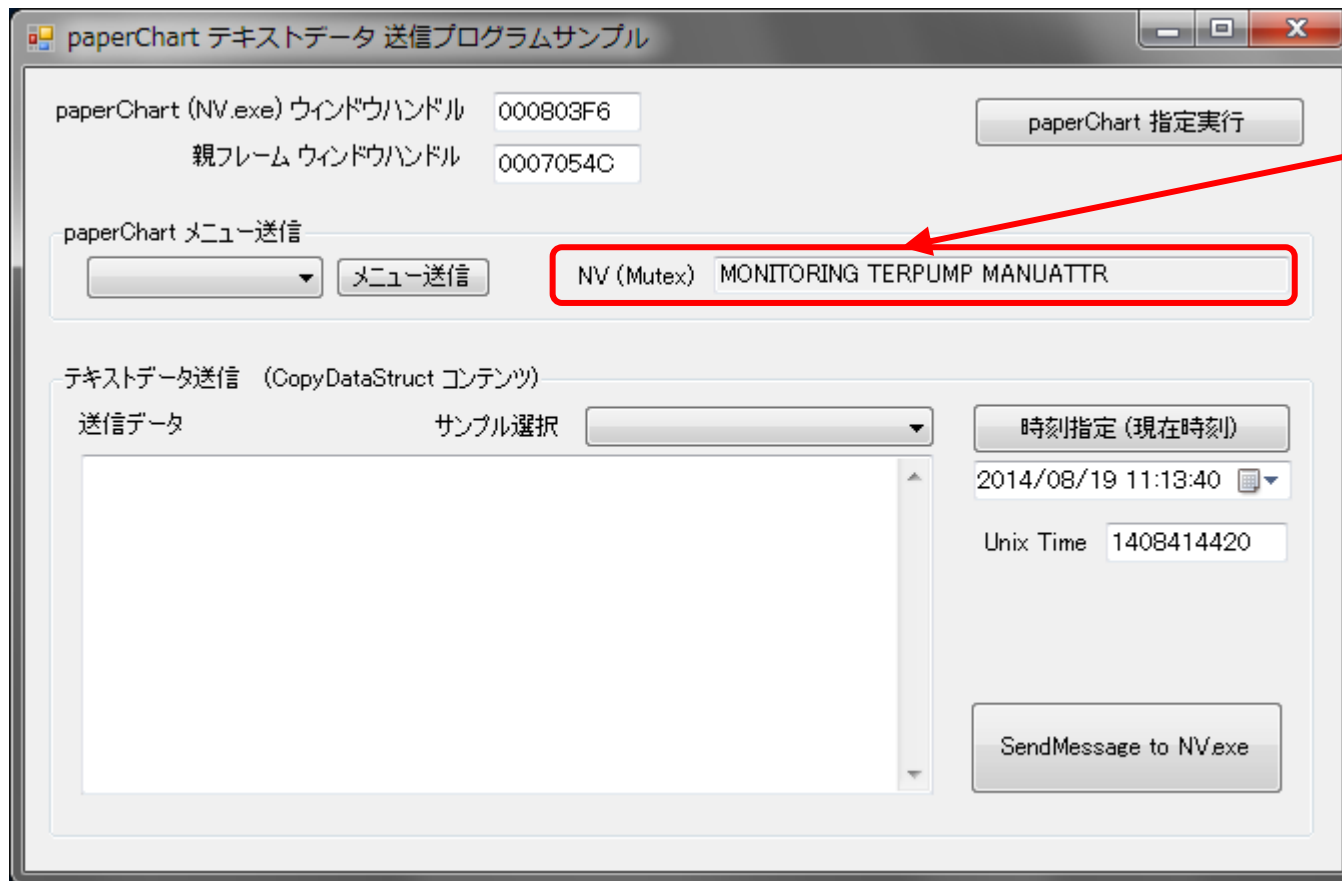
# paperChart メニュー送信 の使い方

paperChart の 基本コマンドを実行するには, NV.exeのハンドルを得た後に, コンボボックスからメニューを選択し, 右のメニュー送信をクリックします. (記録開始や, 記録停止を外部から制御する場合)



# NV.exe ステータス(Mutex)について

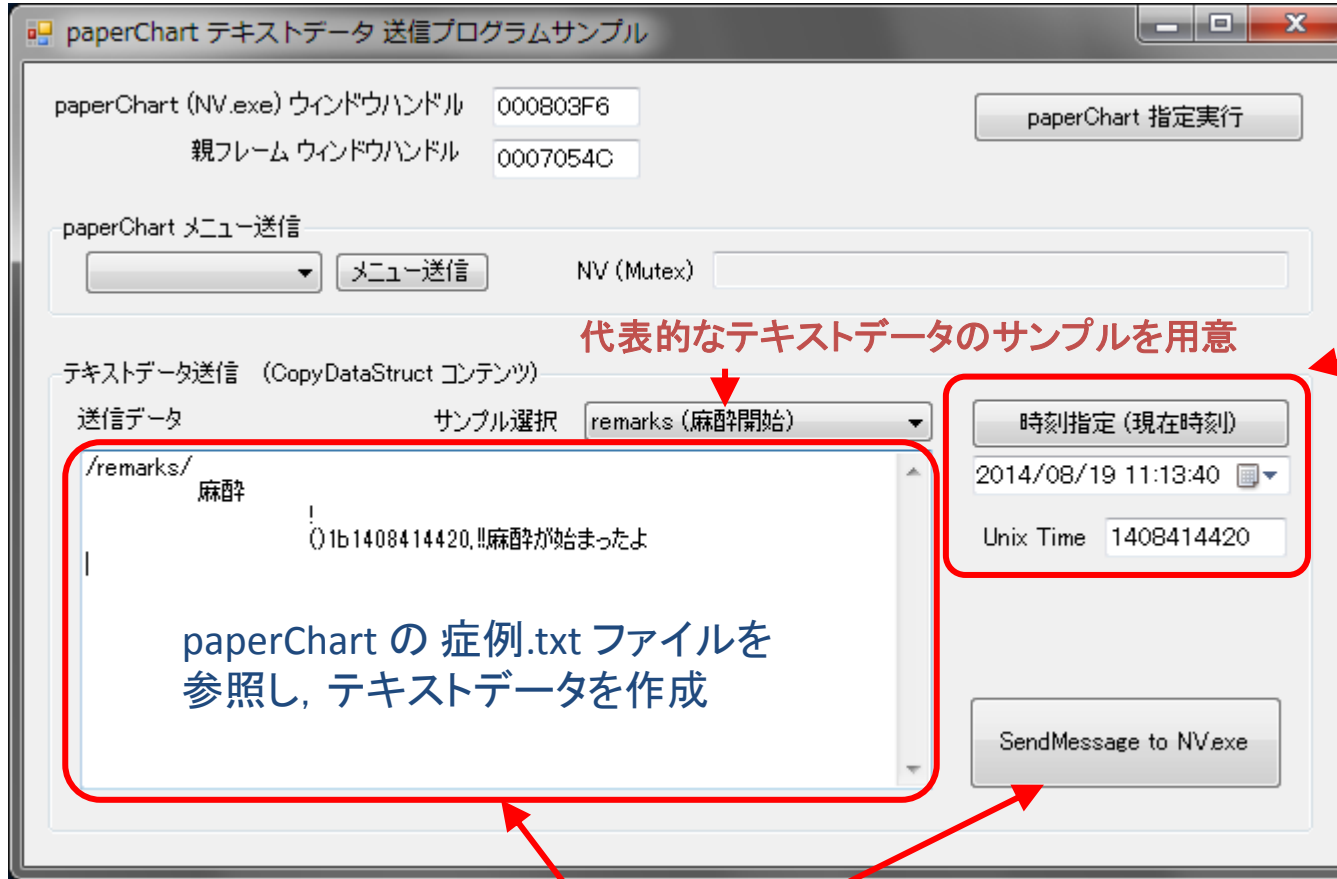
NV.exe は、動作状態を Mutex を作成することで他プロセスに通知している。  
本プログラムでは、アイドルング時に NV.exe が作成する Mutex をチェック  
(この機能は NV.exe のハンドルを取得していなくても動作する)



画面は、記録開始で、テルモポン  
プ動作中に、患  
者情報を編集し  
ようとした場合

Mutex には  
MONITORING  
TERPUMP  
MANUATTR  
OPENFILE  
等がある

# NV.exeへのデータ送信



時刻データが必要なイベントデータの場合の時刻を指定する。

[時刻指定 (現在時刻)] で、現在時刻が代入される。

時刻を変更すると Unix Time も再計算される。

テキストボックスの内容を [SendMessage to NV.exe] ボタンで送信するイベント時刻は、Unix Time (1970/01/01 00:00:00 から経過秒数) を使用する